

新川小学校のESD活動

<活動の概要>

- ・ 研究主題 相手の想いに寄り添い、よりよい社会を創り上げていく子どもの育成
～地域と連携した問題解決学習の実践を通して～
- ・ 地域と連携してESDを実践し、人との関わりやつながりを大切にする子どもの育成を旨とした。
- ・ 地域への誇りや愛着の育成を活動の柱に据え、 ①学年を超えて交流する校内での活動
②地域のお店や事業所、ボランティアとして活動する地域のかたがたから学ぶ活動 を行った。

・活動の実際

① 異学年と関わる活動

○ なかよし班遊び

※縦割りの「なかよし班」を編成し、年間を通して「なかよし班」でゲームやレクリエーションを楽しむ「新川フレンドパーク」を実施した。



6年生児童の感想から

「実際に人前に立ってみて、低学年の子たちをまとめるのが大変だとわかりました。」

「低学年の子が楽しめるようなゲーム企画を考えました。低学年の子の笑顔がうれしかったです。」

○ 学校行事（運動会）

※異学年の交流を目的の一つとし、応援合戦などを全学年縦割りの紅白対抗で実施した。これらを6年生を中心とした縦割り集団による主体的な活動として位置づけた。

② 地域と連携した活動

○ 地域連携活動「あいさつ運動」

○ 地域ボランティアによる「読み聞かせ」

○ 学校行事「感謝する会」



③ 地域のかたがたから学ぶ活動

○ 校外学習・出前授業

- ・ 全校図工 「お店をつくろう」
- ・ 1年生生活科 「公園探検」
- ・ 2年生生活科 「校区探検」
例：四九の市、お店探検
- ・ 3年生総合 「わたしたちの町 新川」
- ・ 4年生総合 「公園ごみゼロ大作戦」
- ・ 5年生総合 「福祉に学び、防災に生かそう」
- ・ 6年生総合 「すすめ！新川SDGs隊」
- ・ ひまわり学級「地域のお店でお買い物」（生活単元学習）



5年 防災について学ぶ